

平成15年度一般会計歳入歳出予算の執行状況 (9月30日現在)

◆歳入

(単位：万円)

♥歳出

(単位：万円)

	科 目	当 初	補 正 額	予 算 額	収入済額
自主財源	町 税	98,424	5,156	103,580	56,630
	繰 入 金	57,442	△5,214	52,228	0
	分担金・負担金	9,738	0	9,738	4,142
	使用料・手数料	7,738	93	7,831	4,677
	諸 収 入	2,940	632	3,572	1,789
	繰 越 金	10	2,933	2,943	8,033
	財 産 収 入	348	140	488	231
依存財源	寄 附 金	1	4	5	302
	地 方 交 付 税	302,000	0	302,000	231,115
	町 債	137,730	440	138,170	0
	国 庫 支 出 金	64,195	2,646	66,841	16,368
	県 支 出 金	56,191	2,502	58,693	5,241
	そ の 他	19,899	2	19,901	15,879
	地 方 譲 与 税	8,059	0	8,059	2,302
計		764,715	9,334	774,049	346,709

	科 目	当 初	補 正 額	予 算 額	支出済額
民生費	民 生 費	162,081	△334	161,747	53,897
	土 木 費	157,786	△1,757	156,029	48,874
	公 債 費	101,091	0	101,091	44,037
	総 務 費	98,969	△415	98,554	41,116
	教 育 費	64,815	690	65,505	29,657
	衛 生 費	56,041	594	56,635	26,874
	農 林 水 産 業 費	52,860	2,049	54,909	12,820
	消 防 費	46,809	167	46,976	20,467
	商 工 費	11,642	23	11,665	5,648
	議 会 費	11,764	△120	11,644	5,712
	災 害 復 旧 費	1	8,439	8,440	1,708
	予備費・その他	700	0	700	0
	労 働 費	156	△2	154	50
	計	764,715	9,334	774,049	290,860



柳沢・北浜地区で進められている土地区画整理事業。
現在、道路築造工事や宅地造成工事などが行われています（写真は民家を移動するひき家作業の様子）

平成十五年度の一般会計予算は、当初七十六億四千七百五十万円スタートしました。その後二回の補正が行われ、九千三百三十四万円を追加。上半期の予算総額は前年度同期と比べて一・三％減の七十七億四千四十九万円となっています。歳入歳出の主な項目ごとの執行状況や町有財産の増減、内訳などを表で紹介します。

財産は土地、建物が増

町が所有する財産には大きく分けて土地、建物、物品、出資証券、基金があります。上半期の主な財産の増減を見ると、土地が豊間根戦没者慰霊塔用地の取得により二百一平方メートル増、建物では町営住宅柳沢団地B棟の完成などにより、一千八百十九平方メートルの増となつています。また、町の積立金である基金は二億百八十万円の減となっています。

自主財源は全体の23％

歳入では、町が自ら徴収、収納できる自主財源は、歳入全体の二三・三％に当たる十八億三百八十五万円。これに対し、国や県から入る交付金などの依存財源は七六・七％で、五十九億三千六百六十四万円となっています。

項目別では、町民税や固定資産税など、皆さんから納めていただく町税が十億三千五百八十万円（前年度同期より五・四％減）。歳入の中で三九・〇％と最も大きな割合を占めている地方交付税（国から配分されている税金）は三十億二千万円（同七・五％減）となっています。

歳出のトップは民生費

歳出では、今年度からスタートした障害者支援事業や介護保険対

町有財産の内訳

区 分	内 訳・単 位	3月31日時点	9月30日現在	増 減
土 地	行政財産 (㎡)	1,206,230	1,206,230	0
	普通財産 (㎡)	11,393,249	11,393,450	201
	の うち山林 (㎡)	8,106,829	8,106,829	0
	立木推定蓄積量 (㎡)	225,036	237,531	12,495
建 物	行政財産 (㎡)	95,909	97,728	1,819
	普通財産 (㎡)	5,494	5,494	0
物 品	町有自動車 (台)	57	58	1
出 資 証 券	株券・出資金 (万円)	12,858	13,247	389
基 金	財政調整基金 (万円)	70,636	60,416	△10,220
	その他の基金 (万円)	221,485	211,525	△9,960

※土地・建物の「行政財産」とは、学校や集会所、その敷地など、使用目的が決められている財産のことをいいます。これに対し「普通財産」とは、使用目的が決められていない財産です。

77億円で住みよい町づくり

福祉の充実図る民生費に16億円

町では、予算の執行状況などを皆さんに知っていただくとして、五月と十一月の年二回財政事情の公表を行っています。今回お知らせするのは、平成十五年度一般会計予算の九月三十日現在の執行状況です。皆さんが納めた税金がどのように使われているのか見てみましょう。

町債の現在高

総額92億1,324万円

財務省	45億7,963万円
郵政公社	21億1,470万円
公営企業金融公庫	9億2,969万円
金融機関	4億7,436万円
市町村職員共済組合など	2億8,723万円
その他	8億2,763万円

町債とは…

町債は、大規模な建設事業や災害復旧事業など、単年度に多額の財源が必要な事業を行うため借りのお金で、いわゆる町の借金です。町債により事業が円滑に進められるとともに、長期間かけて返済することで、将来その施設などを利用する次世代にも負担を分け合い、世代間で公平に負担するための調整を図っています。

策事業など町の福祉向上に使われる民生費が最も多く、歳出全体の二〇・九％に当たる十六億一千七百四十七万円（前年度同期より一一・四％増）となっています。次に多いのは土地区画整理事業など、生活基盤の整備に使われる土木費が歳出の二〇・二％で十五億六千二十九万円（同七・一％減）。続いて町の借入金返済に充てる公債費の十億一千九十一万円（同〇・七％増）、総務費の九億八千五百五十四万円（同四・〇％減）の順

となっています。

項目別の主な事業は次のとおりです。

▽民生費：障害者支援事業に二億六千二百九万円、介護保険対策事業に一億五千六百七十万円、老人福祉事業に一億三千百十万円

▽土木費：柳沢北浜土地区画整理事業に八億二千九百五万円、町営住宅柳沢団地立替事業に二億一千七百三十七万円
▽総務費：県知事・県議、町議選挙に二千四百十八万円